

(配布先)
支店長・副支店長
施工担当部署長、建設所長
副部長、副所長、統括工事長
安全長・安全主任
工事長・工事主任

事務連絡(安-2022-54)
令和 5 年 3 月13日

関西支店
安全環境部長

災害発生時の適切な対応について(指示)

先日、他部門の新築作業所において、1階床端部付近で垂直ネット下部の隙間を是正中の鳶工が、免震階のコンクリートスラブ上に4.8m墜落するという休業災害が発生しました(別紙参照)。垂直ネットが1階梁のフランジ角に引っかかり、それを外すため1階床端部から約1.5m下の免震基礎に不用意に乗り移ろうとしたことが原因で、安全帯の使用についても、十分安全な状態で安全帯が使われていなかったと考えられます。

また、重篤な墜落災害が発生したにもかかわらず、所轄労働基準監督署への報告が約7時間後にメールで行われたこと、救急車で搬送を行わなかったことに対し、労働基準監督署から強く問題を指摘されました。このような災害発生時の不適切な対応は、故意ではなくても組織的な労災隠しの疑念を持たれかねません。

つきましては、災害発生時において下記のとおり適切な対応をとるよう、改めて指示します。

記

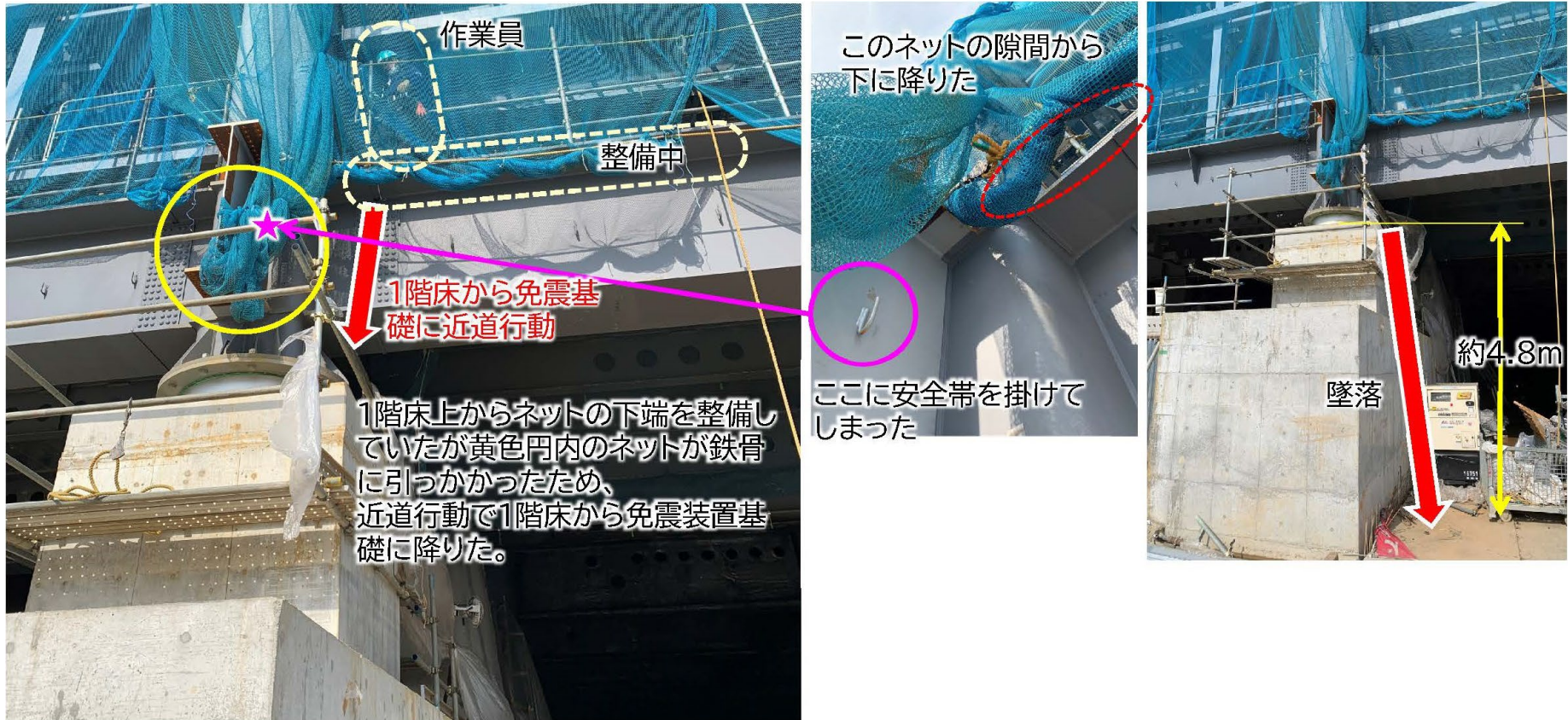
1. 4日以上休業が見込まれる災害が発生した場合は、所轄の労働基準監督署に対しできる限り速やかに電話で一報をいれること
2. 災害の発生状況により容体の急変等が懸念される災害については、救急車で搬送すること
3. 緊急連絡体制やオレンジ封筒(重大な災害・事故発生時の処置要領)を再確認し、常に適切な災害対応ができるように準備しておくこと

以 上

(墜 落) 免震基礎上から墜落

◇ 発生日時： 2023年2月24日 (金) 午前11:20分頃

◇ 被災者： 鳶工 29 歳 (所属 3次) 経験 10年10ヶ月



【発生状況】

1階床端部で外周垂直ネット最下部の隙間を是正する作業中、1階の梁のフランジにネットが引っかかり外れない状態になってしまった。ネットを外すため通路ではない梁を伝って免震基礎上に降りた際、足元が滑り4.8m墜落した。安全帯使用の有無については調査中。

(左手首(橈骨),左足首(脛骨)の骨折)

(休業見込日数 150 日)